

<報道発表資料>

令和3年7月8日

県立近代美術館 「MOMAS（モマス）コレクション第2期」を開催

(同時発表：さいたま市政記者クラブ)

県立近代美術館では、7月17日（土曜日）から10月17日（日曜日）までの間、「MOMASコレクション第2期」を開催します。

「MOMASコレクション」は、県立近代美術館の収蔵作品を中心とした展示プログラムです。従来の常設展の枠を超えた新しい試みに取り組み、特別プログラムを交えた展示を年4回に分けて行っています。

第2期では、MOMASコレクションの名品を紹介する「セレクション」及び色彩や運動への関心があらわれた収蔵作品を紹介する「色彩と軌跡—ジャコモ・バッラ《進行する線》を起点に」の2つのコーナーをお楽しみいただけます。

※「MOMAS」は埼玉県立近代美術館（The Museum of Modern Art, Saitama）の略称です。

1 会期等

会期：7月17日（土曜日）～10月17日（日曜日）

開館時間：10時00分～17時30分（展示室への入場は17時00分まで）

休館日：月曜日（8月9日及び9月20日は開館）

2 会場

県立近代美術館 1階展示室

（さいたま市浦和区常盤9-30-1 電話048-824-0111）

3 観覧料

一般200円（120円）、大高生100円（60円）

※（ ）は20名以上の団体料金です。

※中学生以下及び障害者手帳等を御提示の方（付き添い1名を含む）は無料です。

※企画展観覧券をお持ちの方は、併せて本展も御覧いただけます（各企画展会期中のみ）。

4 出品予定作品数

合計41点（予定）

〔油彩画20点、版画14点、写真3点、立体作品2点、資料2点〕

5 展示テーマ

以下の2つのテーマで、当館の収蔵作品を御紹介します。

(1) セレクション

シニャックほか、MOMAS コレクションの名品を紹介します。

(2) 色彩と軌跡—ジャコモ・バッラ《進行する線》を起点に

イタリア未来派で活躍した画家ジャコモ・バッラ（1871-1958）原画によるカーペットと、色彩や運動への関心があらわれた収蔵作品を展示します。

6 関連イベント

決定次第、当館ホームページにて御案内します。

7 主催等

主催：県立近代美術館、協力：JR 東日本大宮支社

8 交通案内

JR 京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分（北浦和公園内）。JR 東京駅、新宿駅から北浦和駅まで、それぞれ約35分。

当館に専用駐車場はありませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります（企画展観覧で300円引き、MOMAS コレクション観覧で100円引き）。団体バスは事前に御相談ください。お体の不自由な方の御来館には業務用駐車場を提供いたします。ただし、台数に限りがありますので事前に御連絡をお願いします。

9 その他

御来館に当たっては、新型コロナウイルス感染症防止対策に御理解と御協力をお願いいたします。

状況により、休館及び会期変更の可能性があります。御来館前に当館ホームページで最新情報を御確認ください。

【お問合せ先】

県立近代美術館 常設展・収蔵品担当 菊地（電話：048-824-0110）

【参考情報】

県立近代美術館

ホームページ：<https://pref.spec.ed.jp/momas/>

公式 Twitter : https://twitter.com/momas_kouhou

公式 Facebook : <https://www.facebook.com/momaspr>

公式 YouTube : <https://www.youtube.com/user/momas.jp>